

第19回 東京大集会 開催要項 ～くらしの場が選べる社会を目指して～

「みなさんは、どこで、だれとくらして、どんな役割を持っていますか？そして、その生活を気に入っていますか？」「これからも、その生活を続けていきたいと思いませんか？」

知的障害のある当事者が答えた生活スタイルは、入所施設、グループホーム、家族との同居などさまざまで、人々のくらしの形態の多様さが垣間見えました。現状の生活に変化を望む人もいれば、維持を希望する人もおり、それぞれの想いがあることがわかります。

一方で、後段の問いに対しては、多くの当事者が「今は親が元気だから……」という前置きから始め、「いずれは……」という形で答えてくれました。環境や自分自身の変化によって、くらしのスタイルも変わっていく—そんな未来を、当事者自身が実感しているのです。

実際、高齢化の進行とともに、生活の継続に困難を感じたり、本人や家族が行き詰まりや課題を抱えていたり、変化を求めているケースは少なくありません。しかしながら、本人が希望したときに、その状況やライフステージに合ったくらしの場（施設や地域）やサービス（仕組みや人的支援）を選べる環境は、特に大都市・東京においては、まだまだ十分とは言えないのが現状です。

ご存知のとおり、我が国は国連からの勧告において、「どこで、だれとくらすかを選択する機会を持てること」が求められています。一人ひとり異なるニーズとライフステージに応じて、当事者が主体となってくらしの場やスタイルを自由に「選べる」社会を構築していく必要があります。

2025年の東京大集会では、「選べる社会の構築」について、それぞれの立場から考え、一步踏み出すことができるような機会としたいと考えています。

本人が希望したとき、「消去法」ではなく、その人にとって最善の「選択」ができる未来に向けて—今を生きる私たちは何をすべきなのか。本人、ご家族、支援者、そして都議会議員とともに考え、共有し、発信していく場として、第19回東京大集会を、下記のとおり開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

1 配信日 令和7年9月6日(土) 13:00～16:00

2 開催方法  **YouTube ライブ** (*どなたでもご視聴いただけます)

3 主催 東京大集会実行委員会

(*実行委員会構成団体・・・東京都社会福祉協議会知的発達障害部会、東京都発達障害支援協会、東京都手をつなぐ育成会、東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会、東京都自閉症協会、日本ダウン症協会)

4 共催 一般社団法人東京都知的障害児者生活サポート協会

5 後援 公益社団法人東京社会福祉士会

6 責任者 東京大集会実行委員長 金澤 正義
(東京都社会福祉協議会知的発達障害部会長)

7 連絡先 東京大集会実行委員会事務局
社会福祉法人東京都社会福祉協議会 福祉部 児童・障害担当(西崎)
TEL:03-3268-7174 FAX:03-3268-0635

第19回東京大集会について

【配信日：令和7年9月6日（土）13:00～16:00】

プログラム

(1) 開会挨拶・趣旨説明【13:00～13:10】

金澤 正義（東京大集会実行委員長）

(2) 各団体からの発表【13:10～14:25】

- ① 東京都手をつなぐ育成会
- ② 日本ダウン症協会
- ③ 東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会
- ④ 東京都自閉症協会
- ⑤ 東京都発達障害支援協会
- ⑥ 東社協 知的発達障害部会

～休憩～

(3) パネルディスカッション【14:35～15:50】

東京都議会議員の皆様にご登壇いただき、「くらしの場が選べる社会を目指して」についてパネルディスカッションを行う予定です。

(4) アピール文・閉会挨拶【15:50～16:00】

主催団体代表者より、各関係機関等に向けたアピール文を発表します。

第19回東京大集会視聴サイトアクセス方法

東社協知的部会

検索

【東社協知的部会ページ】

<https://www.tcsw.tvac.or.jp/bukai/chitekisyogai.html>

※9月6日（土）13時より生配信いたします。

